

令和3年度 グランドデザイン

教育目標 「夢をえがき 一歩一歩 前進する生徒」

目指す学校像

- 自立と社会参加に必要な知識、技能、態度を育む学校
- 一人一人のニーズに応じた進路を実現する学校
- 豊かな生活を送るための学びの場面を提供する学校

期待する生徒像

- 将来の夢や目標を語ることのできる生徒
- 自他を認め自分のペースで歩む生徒
- 学びや体験をQOL向上に活かそうとする生徒

指導の重点

- ◆ 学校、教職員、地域の三つの力を結集し、夢をえがき一歩一歩前進する生徒の学びを支える

◆ 生徒の学びを支える力

◎安心・安全な学校

危機管理・感染症予防対策と学習環境の整備、生徒が安心して学べる学校

◎専門性の高い教職員

生徒一人一人の個性を伸ばし、適切な支援ができる教職員

◎将来を支える地域

地域の支援者・資源の効果的な活用、関係機関・保護者との連携

主な取組

【安心・安全な学校】

○様々な場合を想定した事前の事故防止の徹底

- ・想定別避難・防災訓練と校外活動での安全対策
- ・感染症予防対策による健康安全指導の充実
- ・スマホ・SNS、性に関する教育・いじめ未然防止と人権教育

○校内外の環境整備

- ・清潔感ある校内の雰囲気
- ・分かりやすい掲示類
- ・校地・校舎の維持管理と有効的活用

○職場環境の充実

- ・教職員の働き方改革推進
- ・同僚性を高め、教育課題をディスカッションできる教務室
- ・教職員の心身の健康保持による指導力向上

【専門性の高い教職員】

○社会参加と自己実現を促す教育課程の編成

- ・職業教育実践の充実と段階に応じた実習の設定
- ・全職員による「打合せ→実践→反省→改善」サイクルによる授業改善
- ・個別の指導計画・教育支援計画の作成・活用

○研修の充実

- ・タブレット等ICT機器活用の推進とリテラシーの理解
- ・障害の病理や特性などの基本研修の実施
- ・魚沼教育フェスタ参加を始めた他校との合同研修

○特別支援教育におけるセンター的機能の発揮

- ・共生社会実現
- ・小中高等学校等のニーズに応じた支援
- ・HP掲載やメディアへの取材依頼等による積極的な情報発信

【将来を支える地域】

○福祉、労働、医療機関等と連携した進路指導

- ・就労支援、生活支援及び移行支援の充実
- ・支援会議、ケース会議等の設定と協力依頼
- ・ニーズに応じた進路先の開拓

○中学校等との連携

- ・十日町市及び津南町特別支援教育中高連携事業の取組
- ・定期的な就学・進路相談会の開催及び情報発信
- ・中学校訪問説明会実施による高等部の理解促進

○地域の資源を生かした教育活動の充実

- ・スポーツクラブ等外部機関との連携
- ・芸術祭等への参加・協力
- ・余暇活動への支援